



北足柄小学校学校だより

やま桜

令和2年6月24日
南足柄市立北足柄小学校
第4号
校長 藤澤 恭子

子供達の笑顔が学校に戻ってきてから、1ヶ月が過ぎようとしています。

子供達は、「学校の新しい生活様式」に徐々に慣れながら、友達と一緒に活動する一時間一時間、一日一日を大切にしながら、学習したり遊んだりしています。

長期間の休業措置の後の登校再開となったため、心身共に疲れが出ているのではないかと思います。

休日は、ゆっくり休むことも大切です。何か心配なことがありましたら、どうぞご遠慮なくご相談くださいますようお願いいたします。

給食を再開

6月15日(月)から、給食が始まりました。入念な手洗い、身体的な距離(フィジカルディスタンス)の確保、食事中の出歩きや会話を控える等、感染リスクに配慮しています。

子供達も職員も、久しぶりの給食に感動しました。「給食、おいしい!」「皆と一緒に給食を食べられるようになって、本当に良かった!」と、子供達が、その日の帰りに感想を話してくれました。

安全に十分配慮しながら継続的に給食を実施していくように、調理員・栄養士・教職員で工夫しています。



↑子供達へ...調理員による制作



2020年6月21日(日)、



16時頃から18時頃にかけて

日本全国で部分日食が観測されました。この日は、夏至(げし:一年のうちで最も昼の時間が長い日)でもありました。計算上では、1648年(徳川家光が将軍の頃)以降、372年ぶりの「夏至の日の日食」でした。

5・6年生には、理科の学習の発展として、部分日食の仕組みを説明して、観測用のしゃ板を貸し出しました。

「曇りだったけれど、部分日食を見ることができました!」と、朝、報告を受けました。2名が、観測できたそうです。

次に日本全国で部分日食が起こるのは、2030年6月1日だそうです。10年後の子供達の成長が楽しみです。

PTA 運営委員会をオンラインで開催

コロナウィルス感染拡大防止のため、6月11日(木)19時からの第1回PTA運営委員会を、オンラインで行いました。

オンライン学習モデル校として、タブレットが各家庭(全児童)に貸出配付されている期間ということもあり、PTA運営委員の方々にも、離れた所から多数でのミーティングに挑戦していただきました。

当日、PTA運営委員の皆様は、子供達にタブレットのZoomの使い方を聞きながら、オンライン会議に参加していただきました。

この日は、昼間のオンライン授業ではさほど影響はなかったのですが、夜のオンライン会議の時間帯は、通信状態がやや不安定で、開始が遅れてしまう等ご迷惑をおかけしてしまいました。申し訳ありませんでした。

オンライン学習についてのアンケートにご協力ありがとうございました

しかし、皆様の声や顔を身近に感じながら、皆様のご協力で、オンラインPTA運営委員会をすすめることができました。心より感謝申し上げます。

※北足柄小学校ホームページでは、学校便り等をカラーでご覧いただけます。



6月9日(火)、今年は5年生だけで田の端の田植えをさせていただきました。水田に映り込む周囲の景色は、今年も変わらず美しいです。

夏至から数えて11日目頃を七十二候では、半夏生(はんげしょう)と言います。2020年は7月1日です。葉の表だけ、化粧をしたように白い半夏生という植物の、花が咲く時期に由来しているそうです。



農業が中心だった頃の日本において、七十二候の半夏生の時期は、大切な節目の日でした。

半夏生以降の田植えは収穫が激減すると言われています。半夏生前までには田植えを済ませていたそうです。植物の生長や働く人の体力を考えた昔の人の知恵だったのかもしれない。